

「食の安全ダイヤル」に寄せられた質問等(平成25年5月分)について

(1) 問い合わせ件数

平成25年5月1日～平成25年5月31日 64 件

(うち、放射性物質関連 4 件)

(2) 内訳

項目	件数	主な内容
① 食品安全委員会関係	10 件	
委員会	1 件	委員会組織(1件)
リスクコミュニケーション	9 件	発行物関係(3 件)、ホームページ関係(3 件)、リスクコミュニケーションとは(2 件)、取材申込(1 件)
② 食品健康影響評価関係	9 件	
評価全般	0 件	
化学物質系	3 件	農薬(2 件)、メチル水銀(1 件)
生物系	0 件	
新食品	3 件	特定保健用食品(2 件)、遺伝子組換え食品(1 件)
BSE	3 件	パブコメ件数(1 件)、米国産牛月齢確認法(1 件)、ブラジル産牛肉(1 件)
その他	0 件	
③ 食品一般(リスク管理等)関係	42 件	
化学物質系	9 件	食品添加物(4 件)、農薬(2 件)、動物用医薬品(1件)、ビタミン A(1 件) 等
生物系	4 件	自然毒(3 件)、条虫(1 件)
新食品	2 件	特定保健用食品の申請制度(1 件)、健康食品(1件)
プリオン	0 件	
衛生関係	17 件	輸入食品(10 件)、鳥フル(1 件)、肉の生食(1 件)、賞味期限切れ食品の安全性(1件) 等
食品表示関係	5 件	原料原産地表示(1 件)、アレルギー表示(1件)、遺伝子組換え表示(1 件)、栄養成分表示(1 件) 等
その他	5 件	放射性物質(4 件) 等
④ その他	3 件	

(参考) 問い合わせ件数推移

平成 24 年								平成 25 年				
5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月
67	89	57	49	68	88	74	56	57	61	66	96	64

(3) 主な質問とその回答

① 食品健康影響評価関係

【化学物質系】

・二児の母で現在妊娠初期である。魚に含まれるメチル水銀が不安になった。魚はどの程度なら食べても大丈夫か。

⇒ 通常の食生活で食べている魚によってメチル水銀による健康影響が起こることはない。ただ、胎児は胎盤が形成されると母体から水銀が移行し影響を及ぼすことが懸念されている。この場合の影響とは、音を聞いた時の反応が1/1000秒以下のレベルで遅れる可能性があるといったもので、水俣病のような公害による高濃度の水銀を取り込んだ場合とは影響の度合いは全く異なる。

妊娠中の魚の摂取については、注意が必要な種類と摂取量の目安が厚生労働省から公表されている。

【新食品】

・妊娠中だが、大豆イソフラボンについて最近知って心配になった。納豆、豆腐、無調整豆乳などを毎日摂っている。大丈夫だろうか。

⇒ 食品安全委員会では大豆イソフラボンの特定保健用食品について食品健康影響評価を行っており、日本人の通常の食生活により摂取する量に上乗せして摂取する量が30mg/日であれば問題がないとしている。ただし、妊婦や乳幼児については、上乗せして摂取することは推奨できないとしている。偏らずにいろいろな食品をバランスよく摂っていただきたい。

【BSE】

・ブラジル産輸入牛肉の安全性審議についてはどの程度時間がかかるのか。

⇒ ブラジル産輸入牛肉については、本年4月15日の食品安全委員会において、厚生労働省から食品健康影響評価の依頼を受け、今後プリオン専門調査会で審議することになった。

審議にどの程度の時間がかかるか分からないが、専門調査会の開催日程や会議の資料について食品安全委員会ホームページで公開しているのでご覧いただきたい。

② 食品安全委員会関係

・食品安全委員会のホームページに掲載されている「食中毒予防のポイント」を県の衛生研究所の展示パネルに使用してもよろしいか。

⇒ 食品安全委員会のホームページからの出典であることを明記し、文言そのままの引用であれば、使用はかまわない。